

第1回（平成29年7月7日開催）森町行財政改革推進委員会 意見

No.	意 見	回 答
1	<p>委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・財政の指数・数値などを示すべき。 	<ul style="list-style-type: none"> ・資料を配付する。
2	<p>委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民・町民にどういう役割を持っていただくか。これからは住民も一緒になってやる。住民の役割を書き込むべき。総合的に住民の力を最大化するようなことが盛り込めればと思う。 ・住民がどういう役割を果たすか、きちっとした役割を書いてみんなで話し合って決める、それが一番。 ・森町は住民と近く、「お互い一緒にやっていきましょう」ということができるのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大綱(案)に反映する。改革の柱の1番に位置づける。
3	<p>委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合計画の将来像で「人の輪」～外部との交流～と書いてあるが、資料5を見ると少し古い。今までのやり方を引っ張っている部分がある。民間活力という概念プラス「町民の力を結集する」など、基本的な方針のところに書いてもいいのでは。民間活力だけでなく外の力・町民の力などが入ってくると良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大綱(案)第2の3に記載する。 <p>「取組の推進にあたり、町民がサービスの一方的な受け手ではなく、町民と行政が一体となって自立した地域社会を形成するという機運を高めるとともに、町の外の力も活用できるよう連携体制を整えていくことも求められています。」</p>
4	<p>委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・役場の中でするだけではなく、プラスになる話として、何か増やしていく話がないと先細りしてしまう。基本方針の中に入れたほうがいいのでは。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大綱(案)第2の3に記載する。 <p>「単に無駄を省いたり、予算や職員数等を削減する行財政改革ではなく、削減すべきところは削減し、強化すべきところは積極的に取り入れながら、住民福祉の増進に寄与し、将来に負担を残さない質の高い</p>

		行財政運営を目指す必要があります。」
5	<p>委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今まで維持を重視してきて、そのことが役場職員だけでなく町民に浸透してきてしまっている。町民も役場職員と同じように色々な課題に対して積極的にチャレンジしていくということが基本方針になると良い。 ・2の職員の基本的な姿勢は、職員に賭けすぎで職員の話に寄りすぎてしまっている。職員も頑張るが町民も頑張る。2は心構えなのか、考えていただくと良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大綱(案)第2の3に記載する。 「取組の推進にあたり、町民がサービスの一方的な受け手ではなく、町民と行政が一体となって自立した地域社会を形成するという機運を高めるとともに、町の外の力も活用できるよう連携体制を整えていくことも求められています。」 ・職員の基本的な姿勢の項目を設けず、大綱(案)第2の3に記載する。 「なお、行財政改革の推進にあたっては、自治体としての使命でもある、住民福祉の増進を図ること、最小の経費で最大の効果を挙げること、さらには、職員の資質向上と、組織及び運営の合理化を図ることを常に意識し、積極的にチャレンジしていきます。」
6	<p>委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員のワークライフバランスということも入れてもよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大綱(案)第3の2(4)①に記載する。 「研修等を実施するとともに、職員のワークライフバランスにも留意することにより、職員の意欲を引き出し、能力を高めるとともに、法令、社会的規範の遵守の意識を高め、組織機能の強化を図ります。職員の人材育成と組織の活性化等のため、人事評価制度を推進します。」